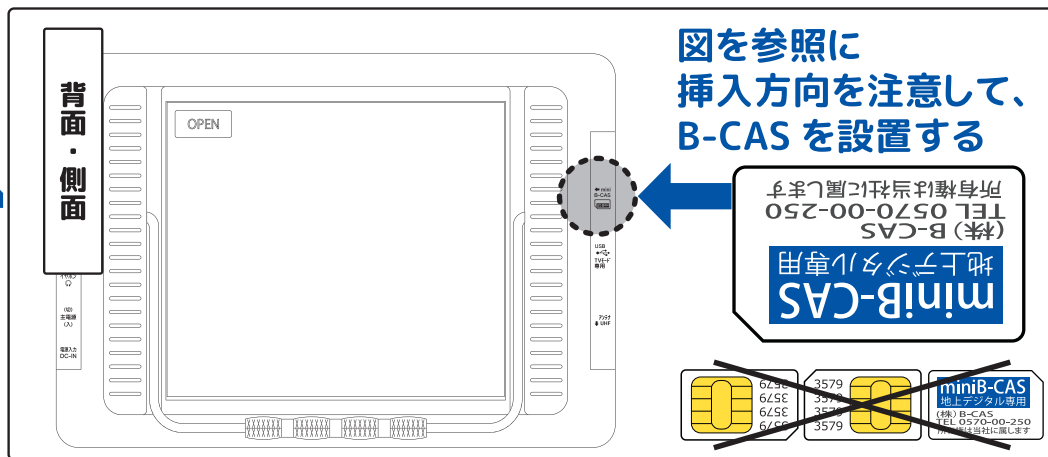


地上デジタル放送の各テレビ番組をご視聴される場合、【①B-CASカード(付属品)を本機に正しく取付ける】  
【②各放送波が受信できるアンテナを本機に繋ぐ】ことが必要です。主電源を入れる前に、必ずご確認ください。

**B-CAS の取り付け**



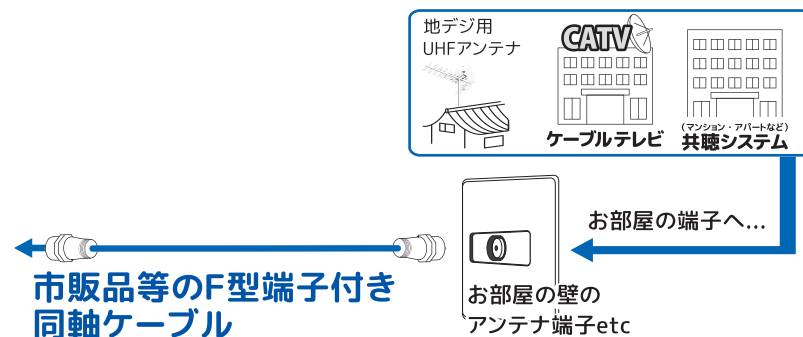
付属品の、  
B-CAS を  
取り出す  
(左図)



- (注) 誤った方向に差し込むとカードや機器が故障する場合があります。
- (注) カードは挿入口の奥まで真っすぐに押し込んで取付けます。正しく取付けると「カチッ」と音が鳴り固定されます。
- (注) カードの取り付けや取り出しの際は急に手を離さないこと。内部のバネの力で、カードが飛び出して紛失する恐れがあります。

**アンテナの取り付け**

■お部屋のアンテナ端子と接続する場合(推奨)



■屋外などでご視聴される場合(簡易アンテナの利用)



△ご確認ください△

CATV(ケーブルテレビ)や共聴システム(集合住宅など)の場合



※CATV各社や集合住宅等の共聴システムでお部屋まで電波が伝送される場合、放送波が、**同一周波数パスルー方式**(受信した電波をそのまま伝送される方式)で伝送されているかをご確認ください。その他の方式(トランスモジュレーション方式など)で伝送されている場合、本機に接続しても、正しく受像化されずご視聴いただけない場合があります。詳しくはご契約先のCATV社や共聴システム管理者までお問合せください。

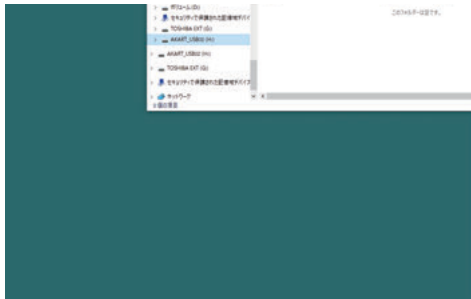
簡易アンテナ(付属品)について...

付属品は地デジ放送波受信専用です。こちらを利用して衛星放送の番組視聴はできません。又、このアンテナは簡易的に作られたサービス品の為、市販の室内用アンテナ等と比較した場合、受信力は高くありません。設置する場所や地域によっては地デジ番組の視聴ができない場合があります。付属品で受信ができない場合、別途受信力の高いアンテナ等をご利用ください。

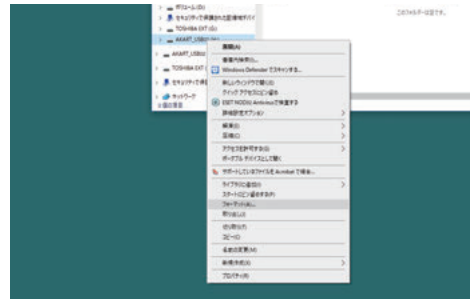
## 録画用メモリーのファイルシステム形式をフォーマットする

この度は本機をご購入いただき誠に有難うございます。地デジ録画用として別途ご用意いただきました外部メモリーにつきまして、ファイルシステム形式が本機と合っていない場合、以下を参照にパソコンなどを使用して「FAT32形式」又は「NTFS形式」にフォーマット（形式変更）してからご利用ください。

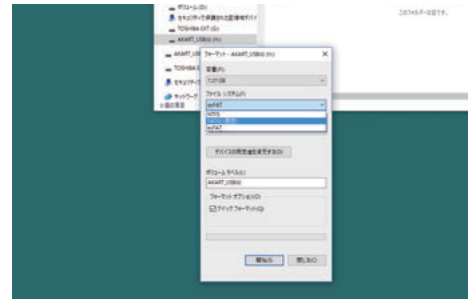
※以下はパソコン搭載のフォーマッター（\*OS:Windows10）とマウスを利用してフォーマットする場合の参考例です。  
（OSが異なる場合やPCメーカーが異なる場合、お使いのPCとは表示などが若干違う場合があります）



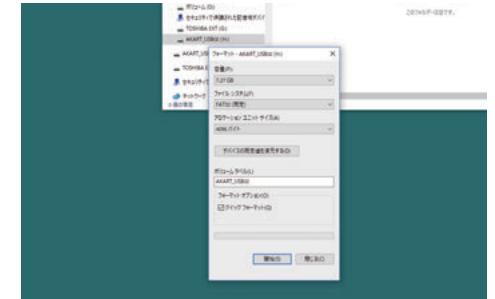
①カードをPCに装着してから  
ディスクの場所を<右>クリック



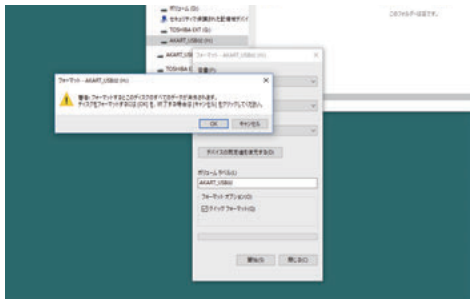
②フォーマットにカーソルを  
合わせて<左>クリック



③ファイルシステムから  
【FAT32】を選択



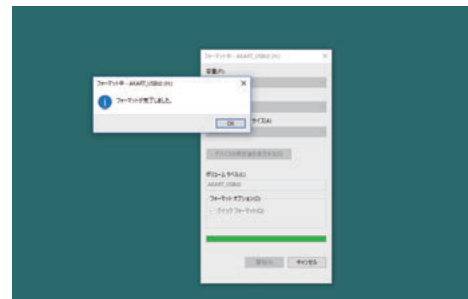
④選択項目を確認の上  
フォーマット開始を<左>クリック



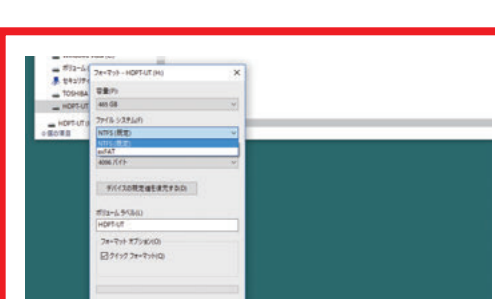
⑤フォーマットに関する警告が  
表示されたらOKを<左>クリック



⑥フォーマット中  
（完了までお待ちください）



⑦フォーマット完了画面が  
OKを<左>クリックして終了です



※大容量の外付HDDなどをご用意された場合、PCに初期搭載されているのフォーマットソフトではFAT32形式にフォーマットできない場合があります。この場合、各HDD製造メーカー等から、HDDをフォーマットするためのソフトがWEB上などで配信されています。詳しくは各HDDメーカーのサイトなどでご確認ください。

### 注意

- メモリーをフォーマットするとそれまでメモリー内に保存されていたデータが全て消えます。メモリーの中に必要なデータなどがある場合は、フォーマットをする前に他の記録ディスクなどに保存してください。
- メモリーの内部システムの破損やデータ破損／消失などが起こる場合があります。この場合、弊社では一切その責任を負いませんので、お客様ご自身の責任で行ってください。

【外部メディアに関する動作保証およびサポートは一切行っておりませんので予めご了承ください】